



- 次年度 会 計 奈良 康功
- 次年度 会場監督 石崎 仁康

### <卓話>

「ロータリーの職業奉仕とは」  
(板谷聡 職業奉仕委員長)

## ロータリークラブの職業奉仕とは 特に新入会員の皆様へ

1998年度職業奉仕委員会

ロータリークラブに入会してまず戸惑うのは独特の固有名詞だと思います。SERVICEという言葉が奉仕としか訳されていないのも問題だと思います。VOCATIONAL SERVICEが職業奉仕と訳され、四文字の漢字の名詞が独り歩きをしている。そんな感じが致します。職業奉仕の意味を解説しないで、ロータリークラブの金看板は職業奉仕だと言はれると皆さん困ると思います。

クラブの職業奉仕委員会の役目は、各自が自分の職業をVOCATION=天職と捉えて、その内容、道徳性をより高めて、それを通して社会に奉仕貢献する事が職業奉仕であり、又その職業分類の職種を代表してロータリアンになった事を自覚し、その理念を常に持ち続ける事を会員に周知徹底することです。

従って個人の意識高揚が主体であり、自分の職業を以て何かするのを推奨するものではありません。

会員佐藤千寿バスターガバナーは、この分野の第一人者です。多くの著作が有りますがそのうち『ロータリーの職業奉仕とは』

はロータリークラブの根源、本質から説き起されその本来の意味、由来が理解できると思います。何故そうなのか、原則論も理解して置かないと単なる昼飯会になります。是非ご一読下さい。

以上